

日刊 警城時報

福島縣石城郡平町町田  
編輯兼發行人 阿部 弘  
印刷所 加納活版所  
福島縣石城郡平町町田  
發行所 警城時報社  
一部金貳圓 一月金拾圓  
廣告料 行字詰金五十錢  
日刊（日曜日休刊）

# 官民一致して 徹底的防火運動 平警察署の實施計劃

平警察署では来る十一月五日縣下一齊に行はれる防火運動に關し左の如き計劃をたて官民一致一丸となつて防火運動を行ひ一般の自覺と奮起を促す事になつた。

一、講演會  
（一）管下各小學校及平町所在各中等學校に於て防火上の訓話を爲す  
（二）右の外平町、湯本町、小名濱町、江名町及内郷村、好間會を開催  
二、消防訓練  
（一）當日各消防組は其町村に於て水利の不便其他消防上最も困難と認むる場所を撰び火災の發生を想定し實地演習を爲すこと  
（二）各消防組の機械係、信號係は各附屬機械器具の點檢並に操縦演習を爲す  
（三）消防用水の實査  
三、警察官吏の活動  
（一）警察官は火氣取扱の一齊検査  
四、火災警防  
警察官は左記に對し特に注意のこと  
（一）宿屋、料理屋、飲食店の火鉢  
（二）爐の附近に延火し易きものを放置し危険の虞なきや  
（三）竈、風呂場の天井又は其周囲病院に於ても前同様實施のこと  
（一）平町所在片倉製糸工場、丸本木工場、佐藤鐵工場、武藏鐵工場、湯本町品川白煉瓦工場、小名濱町水産工業所、江名町田村鐵工所に於ても前同様の實施のこと  
（二）管下各町村役場、銀行、會社等に於ても火災を豫想し重要書類の搬出其他避難に關する演習實施のこと  
六、宣傳方法  
（一）本縣消防協會作製のポスター一掲示  
（二）平、湯本、小名濱、江名の各自動車（計六臺）は火の用心の旗幟を掲げ火の用心の張幕を施しメガホン及宣傳ビラ等にて各應援區域を宣傳  
（三）平町平館、世界館、内郷村昭和館、湯本町湯本座、小名濱町警城劇場等の各活動常設館に於ては火の用心に關する標語を映寫幕に映出  
（四）各消防組は當日午前六時、正午十二時、午後六時を期し所要時間三分乃至五分一齊に警鐘を打つ

## 警備委員會を開き 常備消防隊協議

平町警備委員會は來月二日午後九時前十分から平町役場會議室一時から開き過般來計劃中であつた常備消防隊設置につき具體的協議をなす。

▲本炭検査品評會  
濱三郡本炭検査品評會は來月四日開く。

▲植田武道大會  
植田町武徳會主催第十回武道大會は來月四日午前八時から同町小學校開く。

## 本莊町長等 平水道視察

山形縣本莊町長齋藤彌太郎氏及び町議池田力三郎外三氏は三十日來平水道貯水池及淨水池を視察した。

關東軍鐵道兵八幡小路岡村守一（滿洲國哈爾濱） 輜將兵鷹匠町白鳥謙一（仙臺市）  
▲十二月十一日歩七四歩兵旅団小野正（朝鮮咸興） 歩七三歩兵旅団屋村柏原信一（同羅南）  
▲十二月二十日工一九工兵胡摩澤佐々木道典（同會寧）

## 現役決定

今年度徴兵検査合格者中現役編入者の一部は今三十一日左の如く決定。（括弧内は所屬部隊）  
▲十二月一日入營獨歩六ノ二歩兵旅団大友正良（滿洲國錦州）  
▲同三日目久野銀三（同）

## 義理と戀の板挟み 洋服店員鐵道自殺

昨夜稻荷山トンネルで  
三十日午後十一時三十分平野娼妓をしてゐる茨城縣多賀郡生下り列車が平町古鍛冶町踏切を越え橋場トメ子（十九）があるの過ぎ稻荷山トンネル前に差か、四郎は女主人への義理と自分の戀つた際三十歳前後の男が機關車ために苦界に身を沈めてゐる戀目かけて飛び込み自殺を企て胸を人への申譯に死路を辿つたもの真二つに切断即死を遂げた。平である。

署から橋谷田部長出張視察した結果樂死男は平町紺屋町一〇關洋服店方職人茨城縣多賀郡助川町字會津瀨市四男柴田四郎（二十五）で二年前に死亡した關洋服店の主人に雇はれた同店に住込んだが主人の死亡後未亡人で女主人三郎氏は副所長に榮進した。警長を歴任して今日に至つた人である關ハツ（四一）に戀を迫る城炭礦と近く合併する等で事業は遂に妊娠四ヶ月の身重とな盆々多端なる折柄人格識見卓越り結婚を強ひられるに至つたがした濱崎氏が副所長に昇進した場石城分場では昨年柿煎餅、柿蜜、火力による甘干等の加工に好成績を収めたので今年は火間に昨二十九日和解な圓滿解決した。

## 珍らしい湯治狂 玉山鑛泉の怪しい客

大浦村大字下仁井田字樋向五五の事となつた、製造は三日乃至五月から大野村大字玉山鑛泉旅館として最も簡便でしかも館藤屋高木勝太郎方に滞在し販路は東京における年末年始の田巡査が取調へた處二十日間の利益多く一般に獎勵してゐるが宿料その他四十余圓になつてゐるが懐中無一文で各地鑛泉宿を踏み倒して廻るキ印と判明したのである。

## 都市計劃

四倉町の  
四倉町では都市計劃の爲去る二十九日より町内を測量中であるが町内に散在してゐる海産物製造工場を大浦村に近き場所に移轉したい希望である。

## 草野村 隔離病舎改築

草野村隔離病舎は此工程費三千八百余圓で改築する事となり請負者は同村泉崎福田寛氏に決定し昨三十日午前十時より同村大字六十枚の敷地に於て地鎮祭を行なつた。

## 警炭の濱崎善三郎氏 副所長に榮進

警城炭礦々業所事務部長濱崎善城炭礦に入り庶務課長、勞務課長が主人に雇はれた同店に住込んだが主人の死亡後未亡人で女主人三郎氏は副所長に榮進した。警長を歴任して今日に至つた人である關ハツ（四一）に戀を迫る城炭礦と近く合併する等で事業は遂に妊娠四ヶ月の身重とな盆々多端なる折柄人格識見卓越り結婚を強ひられるに至つたがした濱崎氏が副所長に昇進した場石城分場では昨年柿煎餅、柿蜜、火力による甘干等の加工に好成績を収めたので今年は火間に昨二十九日和解な圓滿解決した。

## 反物横領事件 圓滿解決

（既報）借りたセル反物を横領したことから平署の取調を受け平町仲間町一六番物商横山キク（四四）に就て同町内平町役場書記松本氏の仲裁により問題のセルの貸主同町青天自瀆江との間に昨二十九日和解な圓滿解決した。

## 柿甘干獎勵

農事試験場石城分場では昨年柿煎餅、柿蜜、火力による甘干等の加工に好成績を収めたので今年は火間に昨二十九日和解な圓滿解決した。

活きのよい 最優等の  
味のよい

日本水産株式會社

一本ルマノヒ  
凍魚 賣出し

- 一 鯛 各種 濱三郡一手特約發賣元
- 一 海老各種 平製氷海産部
- 一 白魚 福島縣平町 電話(三二八番)(三一六番)
- 一 刺身魚各種 平町代理店
- 一 其ノ他品々 卜印 伊藤魚問屋 電話五二八番

融解簡易にして  
直ちに御用に間に合へます  
壹個にても迅速に配達致します

紅葉の御出かけには毎年御利用さして頂き  
ました折詰辨當やすし折詰を  
何卒今年も御利用さして下さる様御願ひ致  
し升

平三警察署裏通り

魚清食堂部  
電話六三三番

開業

中野齒科醫院

診療科目  
一、齒科一般  
補綴工科  
矯正工科  
小兒齒科  
齒槽膿漏科  
口腔外科  
レントゲン科

院長 日本齒科醫學士 中野 應次  
醫學士 西川 誠

平町田町(松月堂向)  
電話五〇九番

東京株式取引所 短期取引員

治角治商店

電話茅場66(三三三) 三三三 三三三 三三三  
代表茅場66(三三三) 三三三 三三三 三三三  
東京市日本橋區兜町一ノ四 電話(カヌハ)カクヂ

公社債 株式現物賣買

自治株式店

平町本町三丁目 七十七銀行側  
大谷時計店隣  
電話七三番

店式株の町平

病室完備

外科 門 光線科

上田外科醫院  
電話一二九番

入院應需

院醫波難

内科 小兒科

入院應需  
自炊の便あり

平町大町  
電話五〇二番

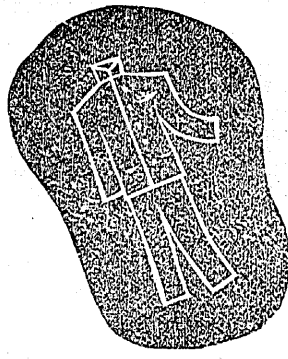
醫學士 波難 睦

耳鼻咽喉科専門

病室完備  
自炊の便あり  
平町田町(電六九一)  
山内醫院  
醫學士 山内亨吉

小学生用(長ズボン付)  
A.....90.00  
B.....1.10.00  
特製品.....2.35.00  
中学生用  
特製6號.....3.50.00  
御注文(特上).....6.30.00

ふかや洋服店 平三 電話203



黒小倉通學服賣出

一望秋色

さあ御召替です  
なかやには皆様の御満足の  
得る品が何時も澤山揃へて  
御座します。

店主が店員を  
連れて行かれ

正正正  
シシシ  
キキキ  
酒喫食  
場茶堂

平・田町  
レストランサロン  
電話三五二

磐城共濟病院

(福島縣平町電話六四一番)

(療診迄時五後午リヨ時八前午日毎)

内科・小兒科  
産科 婦人科  
外科 咽喉科  
耳鼻科  
皮膚泌尿器科  
花柳病科  
X線科  
物理療法科  
衛生試験局

院長 石山謙一郎 (電話六四一番)  
醫學士 平賀一忠  
醫學士 五十嵐雄二 (電話三七〇番)  
醫學士 坂本眞一郎  
醫學士 前澤正  
醫學士 石山謙一郎 (電話二七二番)  
醫學士 高木孝平  
醫學士 吉本利雄  
事務局長 鈴木實雄

鈴木醫院

醫學士 鈴木正男  
平町田町(電話五八番)  
藤田女學校前

油と味噌

山崎合名會社

福島縣平町  
電話(營業部専用)一〇番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

石炭 玉炭

阿部石炭商店  
電話三七番